

ご使用に際して、この説明書を必ず読んでください。  
また、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

肝油に含まれるビタミンA、D+ビタミンE、カルシウム配合

# パパゼリープラス

**第2類医薬品**  
ビタミンAD主葉製剤

パパゼリープラスは、ビタミンA、D、Eとカルシウムをバランス良く配合したゼリータイプのビタミン剤です。甘くてあとくちが良く、水なしで、かんで服用していただけます。

ゼリーに自然の原料 寒天を使用し、着色料は使用していません。

発育期のお子さまに適し、お母さまや家族の方にも摂取していただけます。

こんな方に、おすすめします。

- ・発育期のお子さまに
- ・妊娠、授乳期のお母さまに
- ・病中病後で体力が低下している方に
- ・おじいさま、おばあさまにも

○有効成分の働き

ビタミンA	目の乾燥感を緩和します。夜盲症にも。
ビタミンD <sub>3</sub>	腸からのカルシウムなどの吸収を促進して骨や歯をつくる機能を高めます。くる病の予防にも。
ビタミンE酢酸エステル	血流を良くする働きがあります。
リン酸水素カルシウム	発育期などに必要なカルシウムを補給します。

○カロリーは4粒（成人1日量）で約17kcalです。

## ⚠ 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります。)

次の人には服用しないでください。

- 本剤は、乳児（1歳未満）に服用させないでください。



### 相談すること

1.次の人には、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊娠3ヶ月以内の妊婦、妊娠していると思われる人、又は妊娠を希望する人。（妊娠3ヶ月前から妊娠3ヶ月までの間にビタミンAを1日10,000国際単位以上摂取した妊婦から生まれた児に、先天異常の割合が上昇したとの報告があります。）



2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐

3.1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は、服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

4.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
下痢

効能・効果、用法・用量と注意、成分・分量、保管及び取扱上の注意、問い合わせ先については、裏面をよく読んでください。

### [効能・効果]

次の場合のビタミンA Dの補給：発育期、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期  
骨歯の発育不良  
くる病の予防  
次の症状の緩和：目の乾燥感  
夜盲症（とり目）

### [用法・用量]

次の量をかんで服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2粒	朝夕2回
小児（1歳～14歳）	1粒	朝夕2回
1歳未満	服用しないこと	

### [用法・用量についての注意]

- (1) 本剤は必ずかんで服用してください。
- (2) 定められた用法・用量をお守りください。
- (3) 本剤を幼児（1歳～6歳）に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないようよく注意してください。
- (4) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

### [成分・分量]

成 分	1日量（4粒中）
ビタミンA油	4mg
ビタミンD <sub>3</sub>	0.01mg
ビタミンE酢酸エステル	20mg
リン酸水素カルシウム	430mg（カルシウムとして100mg）

添加物として、水アメ、白糖、カンテン、ベクチン、香料、pH調整剤、  
その他2成分を含有する。

### [保管及び取扱上の注意]

- (1) 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 調用を避け、品質を保持するために、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用期限（容器の底又は側面に記載しています）の過ぎたものは服用しないでください。

#### ○ご存知ですか！

- ・ゼリーの原料に使用している寒天は、海に生育するテングサ等の海草から作られています。
- ・くる病は、ビタミンDが欠乏して骨へのカルシウム沈着が起きなくなり、骨が軟化し変形してしまう病気です。

### [問い合わせ先] 大木製薬株式会社

☎ 03-3256-5051「お客様相談室」まで。  
受付時間：8:00～17:00（土、日、祝日を除く）

### 副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

製造販売元



大木製薬株式会社

東京都千代田区神田鍛冶町3-3